

小児科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] ファロー四徴症(TOF)術後遠隔期における、アンギオテンシン変換酵素阻害薬(ACE-I)の投与量と脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)の血中濃度の変化についての検討

[研究機関] 北海道大学病院小児科

[研究責任者] 上野 倫彦 (小児科・助教)

[研究の目的] ファロー四徴症術後の患者さんにおける、アンギオテンシン変換酵素阻害薬の効果についての研究。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当科にて 2005-2009 年にカテーテル検査を施行したファロー四徴症の心内修復術後の患者さん

またはカテーテル検査を施行していないが、アンギオテンシン変換酵素阻害薬（インヒビター等）の内服を 10 才未満から開始し、1 年以上継続している方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、手術時期、体重の推移、投与された薬剤の種類・量の推移、採血データ、心臓カテーテルデータ、心エコーデータ

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院小児科 担当医師 古川 卓朗

電話 011-706-5788 FAX 011-706-7982